

< アメリカの予防接種 >

渡米前にお子さんの場合は母子手帳、医師の署名のある予防接種記録（英文）、診断書が必要です。既に日本で予防接種を受けている場合はその後の追加接種を米国で受けることになります。

予防接種を受ける場所：かかりつけの病院、近くの保健所（Health Department）

費用：加入している保険によりますが、病院は有料、保健所は無料かつ予約の必要なし

Immunization Record(接種記録)：初回の予防接種時に医師または看護婦に請求すると記載後くれます。後々まで重要ですから大切に保管し、毎回の接種時に持参してください。

以下に保健所で配布している予防接種の日本語解説版を掲載します。

インフルエンザ b 型ワクチン(Hib)

あなたが知るべきこと

1 Hib とは何ですか？

ヘモフィルス属インフルエンザ b(Hib)型疾病は細菌によって引き起こされる深刻な病気です。通常 5 歳以下の子供が罹ります。

あなたの子供は、その細菌を持っていることを知らない子供や大人によって Hib 疾病に感染します。この菌は人から人へ感染します。ばい菌が子供の鼻や喉に付いただけでは、その子供はおそらく病気になりません。しかし、ばい菌が肺や血流の中に侵入すると、Hib は深刻な問題を生じます。

Hib ワクチンができる前には、Hib 疾病は合衆国の 5 歳以下の子供達間の細菌性髄膜炎の主要原因でした。

髄膜炎は脳および脊髄外被の感染で、永久的な脳障害や聴力障害が残ったりします。Hib 疾病は下記を引き起こすこともあります。

- ・ 肺炎
- ・ 呼吸困難を生じるひどい喉の腫れ
- ・ 血液、関節、骨、心膜の感染
- ・ 死亡

Hib ワクチン接種の前には、毎年合衆国の 5 歳以下の子供の約 20000 人は重症の Hib 疾病にかかり、約 1000 人が死亡しました。

Hib ワクチン接種で Hib 疾病は予防できます。

ワクチン接種を止めると、より多くの子供達が Hib 疾病にかかります。

2 Hib ワクチン接種を受けるべき人と時期は？

Hib ワクチン接種を受けるべき子供は：

- ✕ 生後 2 ヶ月 ✕ 生後 6 ヶ月*
- ✕ 生後 4 ヶ月 ✕ 生後 12-15 ヶ月

* (使用された Hib ワクチンの製薬会社によって、生後 6 ヶ月の投与が必要ない場合があります。この年齢の投与が必要かどうか、主治医あるいは看護婦にお尋ねください)

接種を受けなかったあるいはスケジュールが遅れた場合には、できるだけ早く次の投与を受けてください。始めからやり直す必要はありません。

Hib ワクチンは他のワクチンと同時に接種する事があります。

年齢が高い子供と大人

5 歳以上の子供には Hib ワクチン接種は必要ありません。しかし、特別な健康状態にある、年齢が高い子供や大人が受ける必要がある場合があります。これらの条件は、鎌状赤血球症、HIV/AIDS、脾臓摘出、骨髄移植、あるいは薬物投与による癌治療を含みます。詳細については、主治医あるいは看護婦にお尋ねください。

3 Hib ワクチン接種を受けるべきではないあるいは延期するべき人

- ・ 前回の Hib ワクチン接種で生死にかかわる程のアレルギー反応があった人は、次の投与を受けるべきではありません。
- ・ 生後 6 週以下の子供は Hib ワクチン接種を受けるべきではありません。
- ・ 接種を受ける予定の時に中等度あるいは重度の病気の人、通常病気から回復するまで Hib ワクチンを受けるべきではありません。

より詳しい情報については、主治医あるいは看護婦にお尋ねください。

4 Hib ワクチン接種の危険は何ですか？

他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。Hib ワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に小さいと言えます。

Hib ワクチン接種を受けたほとんどの人は、接種による問題は何もありません。

軽度の副作用

- ・ 接種を受けたところが赤くなる、熱をもつ、あるいは腫れる（子供の 1/4 までの割合）
- ・ 101°F 以上の発熱（子供 20 人に 1 人までの割合）

これらの副作用は、通常接種を受けて 1 日以内に発生します。そして 2-3 日間続きます。

5 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の 2,3 分から 2,3 時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼

白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身で VAERS まで 1-800-822-7967 へ電話してください。

6 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

7 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。
- ・ 地域または州の保険局の免役プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)
- ・ ナショナル免役プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

ポリオワクチン接種

知っておくべきこと

1 ポリオとはなんですか？

ポリオはウィルスによって引き起こされる疾病です。口から子供（大人）の体内に侵入します。深刻な病気には至らないこともあります。しかし、時には身体麻痺（腕あるいは足が動かせない）を引き起こします。通常、呼吸をつかさどる筋肉が麻痺する事によって、死亡する事もあります。

ポリオは米国では非常に発生率の高い疾病でした。ワクチンが開発される前には、何千もの人が身体麻痺したり、死亡したりしました。

2 なぜワクチン接種を受けるのでしょうか？

不活性ポリオワクチン接種(IPV)はポリオを予防できます。

歴史：1916 年の米国でのポリオ大流行は 600 人が死亡し、27000 人以上に身体麻痺が生じました。1950 年代初期には毎年 20000 件以上のポリオが発生しました。1955 年にポリオワクチン投与が始まりました。1960 年までに発生件数が 3000 件まで低下し、1979 年まで

にはたったのおよそ 10 件程になりました。米国と諸外国でのポリオワクチン投与の成功は世界中でのポリオ撲滅運動に拍車をかけました。

今日：野生のポリオウィルスは米国では 20 年以上報告されていません。しかし、世界の特定の地域では依然として高い発生率で起こっています。ワクチンによって予防しない限り、他の国からこの疾病が持ち込まれる事によって発病する可能性があります。世界からこの病気を抹殺する事に成功すれば、いつかポリオワクチン接種は必要なくなります。その時まで、私たちの子供達にワクチン接種を受けさせなければならないのです。

注意：経口ポリオワクチンは勧めていません。

二種類のポリオワクチンがあります。IPV は今日の米国で推進されているワクチンの皮膚注射で、経口(OPV)は生ワクチンを口から飲み込みます。

米国では最近までほとんどの子供に OPV が勧められてきました。OPV はポリオ多発国の撲滅を助け、依然として世界の多くの地域で使用されています。

両方のワクチンともポリオに対する免疫を持ちますが、OPV は他の人々へ次々と感染が広がる事を防ぎます。しかし、非常に少数の人（約 240 万人に 1 人）は、実際にポリオを発病してしまうことがあります。米国ではポリオに罹る危険性が低いので、主治医が処方する特別な場合を除いて、実際に病気に罹る可能性のある経口ワクチンは適当ではないと専門家は考えています。ポリオワクチン接種(IPV)はポリオを発病しません。貴方あるいは子供が OPV を受ける場合には、OPV ワクチン情報付録を請求してください。

3 ポリオワクチンを受けるべき人とその時期はいつでしょうか？

IPV は、年齢によりますが、足あるいは腕に注射されます。ポリオワクチンは他のワクチンと一緒に受けることも出来ます。

子供：

ほとんどの人は子供の時期にポリオワクチン接種を受けるべきです。子供は以下の年齢の時に、4 回の IPV 接種を受けます。

- | | |
|-----------|-------------------|
| ✕ 生後 2 ヶ月 | ✕ 生後 6 - 18 ヶ月* |
| ✕ 生後 4 ヶ月 | ✕ 4 - 6 歳で追加抗原投与量 |

大人：

ほとんどの大人は子供の時に既に受けているので、ポリオワクチンを受ける必要はありません。しかし、以下の 3 つに該当する大人は、ポリオにかかる危険が高いので、ポリオワクチン接種を受けることを考えるべきです。

- (1) ポリオの発生率の高い地域へ旅行する人。
- (2) ポリオウィルスを扱う研究者
- (3) ポリオ患者を治療する医療職員

以上の 3 つのグループに属する大人であれ過去に 1 あるいは 2 回のポリオワクチン接種を

受けたことのある大人は、残りの1あるいは2回の接種を受けてください。前の投与との期間は問題ありません。過去に3回以上のポリオワクチン接種の投与を受けたことがある大人は、IPVの追加抗原投与を受けるべきです。

4 IPVを受けるべきでないあるいは延期すべき人

以下の方はIPVを受けるべきではありません。

- ・ 抗生物質のネオマイシン、ストレプトマイシン、あるいはポリミキシン B に対して生命の危険があるアレルギー反応を起こした事がある方は、ポリオ接種を受けるべきではありません。
- ・ ポリオ接種に対して強度のアレルギー反応を起こした事がある方は、次のポリオ接種を受けるべきではありません。

延期すべき人：

- ・ 接種を受けるときに中度あるいは重度の病気の方は、ポリオワクチン接種を受けずに、病気から回復するまで接種を延期してください。風邪などの軽度の病気に罹っている方は、接種を受けられます。

5 IPVの危険性は何ですか？

IPVを受けた人の中には、接種を受けた患部が赤く腫れることがあります。今日使用されているワクチン接種は深刻な問題は何も起こさない事がわかっており、大多数の人には問題が全くありません。しかし、他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。ポリオワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に小さいと言えます。

6 深刻な副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の2,3分から2,3時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身でVAERSまで1-800-822-7967へ電話してください。

7 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。

ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。<http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

8 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。
- ・ 地域または州の保険局の免役プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)
- ・ ナショナル免役プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

B 型肝炎ワクチン

1 予防接種が必要な理由は？

B 型肝炎は深刻な病気です。

B 型肝炎ウイルス(HBV)は以下の症状につながる急性の病気です。

- ・ 食欲不振 ・ 下痢と嘔吐 ・ 脱力感 ・ 黄疸（眼や皮膚の黄変） ・ 筋肉痛、関節痛、および腹痛

さらに下記につながる慢性の病気です。

- ・ 肝硬変 ・ 肝細胞癌 ・ 死亡

米国内で約 125 万人が慢性 B 型肝炎（HBV）感染症にかかっています。

毎年、下記のような統計が出ています。

- ・ 8 万人が HBV に感染し、その大半が若い成人です。
- ・ B 型肝炎のために 1 万 1 千人以上に入院の必要があります。
- ・ 慢性 B 型肝炎で 4 - 5 千人が死亡します。

B 型肝炎予防接種で B 型肝炎は予防できます。これは、肝細胞癌の 1 つの形態を予防できる理由から、最初の抗癌予防接種となっています。

2 B 型肝炎の感染経路とは？

感染者の血液と体液に接触すると、B 型肝炎に感染します。次のいくつかの経路で感染する可能性があります。

- ・ 感染者との無防備な性交
- ・ 麻薬注射針の共有
- ・ 仕事中使用済みの針が刺さる
- ・ 出産時に感染した母親からその赤ちゃんに感染する

米国における B 型肝炎感染者の約 1/3 が自分がどのように感染したかを知りません。

3 B型肝炎予防接種の対象者と接種時期は？

(1) 18歳以下の人

(2) 感染リスクのある18歳以上の成人

＊ HBV感染リスクのある成人

- ・ 6ヶ月以内に複数の相手と性交渉している人
- ・ 男性の同性愛者
- ・ 感染者と性的接触のある人
- ・ 麻薬注射をする人
- ・ 感染した血液や体液に暴露される可能性のある医療従事者、公共安全従事者
- ・ 慢性B型肝炎感染者と家庭内で接触する人
- ・ 血液透析患者

※ B型肝炎予防接種は以下の予定にしたがって受けてください。受け忘れたり、予定より遅れた場合は、できるだけ早く受けてください。最初からやり直す必要はありません。

「B型肝炎予防接種予定」

対象者：母親がHBV感染者である乳児

1回目	生後12時間以内	2回目	生後1-2ヶ月	3回目	生後6ヶ月
-----	----------	-----	---------	-----	-------

対象者：母親がHBV感染者でない乳児

1回目	誕生時・生後2ヶ月	2回目	生後1-4ヶ月（1回目の接種から最低1ヵ月後）
3回目	生後6-8ヶ月		

対象者：幼児・青少年・成人

1回目	常時	2回目	1回目の接種から最低1-2ヵ月後	3回目	1回目の接種から最低4-6ヵ月後
-----	----	-----	------------------	-----	------------------

＊ 2回目の接種は1回目から最低1ヵ月後に受けなければなりません。

＊ 3回目の接種は2回目から最低2ヵ月後、かつ1回目から最低4ヵ月後に受けなければなりません。

＊ 長期的防御機能が弱まるため、生後6ヶ月以下の乳児には3回目の接種をしないで下さい。

11-15歳の子供は、4-6ヶ月の間隔で2回だけ接種が必要な場合があります。詳細は医師または看護婦にお尋ねください。

B型肝炎予防接種は他の予防接種と同時に受ける事が出来ます。

4 B型肝炎予防接種を受けないほうが良い人、または見合わせたほうが良い人とは？

パン酵母または前回の B 型肝炎予防接種に対して生命にかかわるアレルギー反応があった場合、B 型肝炎予防接種を受けてはいけません。

予防接種時に中等度または重度の病気のある人は、通常、回復するまで B 方肝炎予防接種を受けないで下さい。詳細は医師か看護婦にお尋ねください。

5 B 方肝炎予防接種に関係するリスクとは？

どんな薬剤でも同様に、予防接種は、重度のアレルギー反応などの重篤な問題の原因で、重篤な障害や死亡にいたるリスクは非常に少ないです。B 型肝炎予防接種を受けるのは、B 型肝炎に感染するよりもはるかに安全です。B 型肝炎予防接種を受ける大半の人には何の問題も生じません。

軽い症状

- ・ 接種部分の痛みが 1, 2 日続く（子供と青少年 11 人中最高 1 人、成人 4 人中約 1 人に発生）
- ・ 微熱から中程度の発熱（子供と青少年 14 人中最高 1 人、成人 100 人中 1 人に発生）

重い症状

- ・ 重篤なアレルギー反応（非常に稀）

6 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の 2,3 分から 2,3 時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身で VAERS まで 1-800-822-7967 へ電話してください。

7 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

8 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。

- ・ 地域または州の保険局の免疫プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)
- ・ ナショナル免疫プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

MMR ワクチン（はしか・おたふくかぜ・風疹）

あなたが知るべきこと

1 なぜワクチン接種を受けるのでしょうか？

はしか・おたふくかぜ・風疹は深刻な病気です。

はしか

- ・ はしかウィルスは、発疹、咳、鼻水、眼の炎症や発熱を起こします。
- ・ 耳の感染、肺炎、痙攣（急なひきつけや凝視）、脳障害や死亡する事があります。

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

- ・ おたふくかぜウィルスは、発熱、頭痛、分泌腺の腫れを引き起こします。
- ・ 耳が聞こえなくなったり、髄膜炎（脳や脊髄膜の障害）、激しい痛みを伴う精巣や卵巣の腫れを引き起こし、稀に死亡することがあります。

風疹（ドイツばしか）

- ・ 風疹ウィルスは発疹、中等度の発熱、神経痛（ほとんど女性）を引き起こします。
- ・ 妊娠している女性が風疹に感染すると、流産あるいはその子供は深刻な先天性障害をもって産まれることがあります。

以上の病気に感染した人が周りにいる場合は、貴方あるいは貴方の子供が感染する可能性があります。なぜなら、人から人へと空気感染するからです。

はしか、おたふくかぜ、風疹(MMR)のワクチン接種はこれらの病気を予防します。

MMR 接種を受けたほとんどの子供は、以上の病気にかかりません。ワクチン接種を止めると、より多くの子供が病気に罹るでしょう。

2 MMR ワクチン接種を受けるべき人と時期は？

子供達は MMR ワクチン接種を 2 回受けなければなりません。:

✕ 生後 12-15 ヶ月に初回

✕ 4-6 歳に 2 回目

以上が理想的な接種を受ける年齢です。最初の接種から少なくとも28日たっていれば、第2回目の接種をどの年齢でも受けることができます。

大人でも MMR ワクチン接種を受けるべき人がいます。一般に1956年以降に産まれた18歳以上でワクチン接種および実際にこれらの疾病に罹ったことのない人は、少なくとも1回はMMR ワクチン接種を受けるべきです。

MMR ワクチンは他のワクチンと同時に接種する事があります。

3 MMR ワクチン接種を受けるべきではないあるいは延期すべき時

- ・ 今までにゼラチン、抗生物質ネオマイシン、あるいは以前に受けた MMR ワクチンに対して生命にかかわるアレルギー反応があった人は、MMR ワクチン接種を受けるべきではありません。
- ・ 接種が予定されている日に、中度あるいは重度の病気に罹っている人は、通常、回復するまで MMR ワクチン接種を受けないで下さい。
- ・ 妊婦は、出産を済ませてから、MMR ワクチン接種を受けてください。MMR ワクチンを受けてから3ヶ月間は避妊してください。
- ・ 以下の事項を含む、MMR ワクチン接種を受けるべきかどうか迷っている人は、医師に相談してください。

： HIV/AIDS、あるいは他の免疫組織に影響のある疾病に罹っている人。

： ステロイドなどの免疫組織に影響のある薬物の投与を2週間以上受けている人。

： 癌を患っている人。

： X線あるいは薬物による癌治療を受けている人。

： 血小板値が低い事があった人。(血液障害)

： 最近輸血」あるいは他の血液製剤の投与を受けた人は MMR ワクチン接種を受けるときに医師にお尋ねください。

4 MMR ワクチン接種の危険は何ですか？

他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。MMR ワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に低いものです。

MMR ワクチン接種は、前記の3種類の疾病に罹るよりもずっと安全です。

MMR ワクチン接種を受けた大部分の人には何の副作用も生じません。

軽度の副作用

- ・ 発熱（6人に1人までの確率）
- ・ 軽度の発疹（20人に約1人の確率）
- ・ 頬や首の分泌腺の腫れ（稀）
- ・ これらの副作用が起こる場合は、通常接種後7-12日以内です。そして第2回目以降なら、それ以上に発生する確率が少なくなります。

中等度の副作用

- ・ 発熱によって起こる痙攣（急なひきつけや凝視）（3000回投与に約1回の確率）
- ・ ティーンエイジャーあるいは成人に発生する一時的な関節痛や凝り（4人に1人までの確率）
- ・ 血小板値が一時的に低くなり止血障害を起こす。（3000回投与に約1回の確率）

重度の副作用

- ・ 深刻なアレルギー反応（100万回投与に1回の確率）
- ・ 子供がMMR ワクチン接種を受けた後に生じる、既知の重度の副作用。しかし、これはほとんど起こらないので、専門家は実際にワクチン接種によって生じたのかどうかを確認していません。これらには以下の事項が含まれます。
- ・ ・ 耳が聞こえなくなる。
- ・ 長期間にわたる痙攣、無意識状態あるいは低い意識状態。
- ・ 回復不能な脳障害

5 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の2,3分から2,3時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身でVAERSまで1-800-822-7967へ電話してください。

6 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチ

ンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

7 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてください。
- ・ 地域または州の保険局の免役プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)
- ・ ナショナル免役プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

水痘（水ぼうそう）ワクチン / CHICKENPOX VACCINE

あなたが知るべきこと

1 なぜワクチン接種を受けるのでしょうか？

水痘は、普通の子供の疾患です。通常、症状は軽いのですが、特に小さな幼児や大人には重症な場合があります。

- ・ 水痘ウィルスは空気を通してあるいは、この病気の水疱の液体に接触することによって感染します。
- ・ 湿疹、かゆみ、発熱、疲労感を生じます。
- ・ 重症な皮膚感染、傷跡、肺炎、脳障害、あるいは死亡する事もあります。
- ・ 水痘に罹った人は、何年も経て带状疱疹と呼ばれる痛みを伴う湿疹に罹る場合がある。
- ・ 米国では毎年約12000人が水痘のために入院しています。
- ・ 米国では毎年約100人が水痘が原因で死亡しています。

水痘ワクチン接種は水痘を予防します。

水痘ワクチン接種を受けたほとんどの人が水痘にかかりません。しかし水痘ワクチン接種を受けたにもかかわらず、この病気に罹ってしまっても、通常症状は軽く済みます。幾つかの斑点ができるだけで、ほとんど発熱しないで早く回復します。

2 水痘ワクチン接種を受けるべき人と時期は？

✕ 子供は生後 12 - 18 ヶ月の間、それ以降の年齢の人は一度も水痘に罹った事がない場合に水痘ワクチン接種を 1 回受けるべきです。

13 歳以上の人で水痘ワクチン接種を 1 度も受けたことがない人は、2 回の接種を 4 - 8 週間離して受けてください。

水痘ワクチンは他のワクチンと同様に投与する事があります。

3 水痘ワクチン接種を受けるべきではない人あるいは延期すべき人

- ・ ゼラチン、抗生物質ネオマイシンあるいは前回の水痘ワクチン接種（2 回目の接種が必要な人）に対して生命にかかわるアレルギー反応があった場合には、水痘ワクチンを受けるべきではありません。
- ・ 接種が予定されている時に中等度あるいは重度の病気の人は、病気から回復するのを待ってから水痘ワクチン接種を受けてください。
- ・ 妊婦は出産をしてから水痘ワクチン接種を受けてください。また、接種後 1 ヶ月間は避妊してください。
- ・ 以下に該当する人は水痘ワクチン接種を受けるべきかどうかについて医師と相談してください。

* 免疫組織に影響のある HIV/AIDS あるいは他の疾病に罹っている人。

* ステロイドなどの免疫組織に影響のある薬物の投与を 2 週間以上受けている人。

* 癌を患っている人。

* X 線あるいは薬物による癌治療を受けている人。

- ・ 最近輸血あるいは血液製剤を受けた人は、水痘ワクチン接種を受ける前に医師に相談してください。

4 水痘ワクチンの危険は何ですか？

他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。水痘ワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に低いものです。

水痘ワクチン接種は、水痘に罹るよりもずっと安全です。

水痘ワクチン接種を受けた大部分の人には何の副作用も生じません。

軽度の副作用

- ・ 接種を受けたところが痛む（子供 5 人に約 1 人、青年や成人 3 人に 1 人までの確率）
- ・ 発熱（10 人に 1 人あるいはそれ以下の確率）
- ・ 接種後 1 ヶ月までの軽い湿疹（20 人に 1 人あるいはそれ以下の確率）。一緒に住んでいる他の人に感染する場合がありますが、非常に稀です。

中等度の副作用

- ・ 発熱によって起こる痙攣（急なひきつけや凝視）（1000 回投与に約 1 回未満の確率）

重度の副作用

- ・ 肺炎（非常に稀）

水痘ワクチン接種後、脳の反応や血液値の低下を含む他の深刻な問題が報告されています。これらはほとんど発生しないので、専門家は実際に接種によって起こったのかどうか言及する事が出来ません。たとえ発病するとしても、その確率は非常に低いものです。

5 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の 2,3 分から 2,3 時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。高熱や発作は、もし起こるとすれば、接種後 1-6 週間後です。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身で VAERS まで 1-800-822-7967 へ電話してください。

6 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

7 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてください。
- ・ 地域または州の保険局の免疫プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)
- ・ ナショナル免疫プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

DTaP(Diphtheria / Tetanus / Pertusis)ワクチン

ジフテリア、破傷風、百日咳予防接種

知っておくべきこと

1 予防接種が必要な理由とは？

ジフテリア、破傷風および百日咳は細菌が原因の重篤な病気です。ジフテリアと百日咳は人から人へ伝染します。破傷風は切り傷または創傷から身体に侵入します。

ジフテリアによって喉の奥に分厚い膜が張ります。

- ・ これは呼吸困難、神経麻痺、心不全、および死亡にも至ることがあります。

破傷風（開口障害）によって通常全身の筋肉が緊張し疼痛を伴います。

- ・ これは顎が固定され、開口できなかつたり、飲み込む事が出来なくなります。10症例中、約1症例が破傷風により死亡します。

百日咳によって咳の発作が非常に長い間続くため、乳児は飲食や呼吸が困難になります。

発作は何週間も続く事があります。

- ・ 肺炎、てんかん発作（痙攣と凝視）、脳障害、および死亡につながる事があります。

ジフテリア、破傷風、および百日咳予防接種(DTaP)はこれらの病気の予防に役立ちます。

DtaP の接種を受けた大半の子供は子供時代を通して以上の病気に罹りません。接種を停止した場合、さらに多くの子供がこれらの病気に罹ります。

DTaP は DTP と呼ばれる旧式の予防接種をさらに安全にしたものです。米国において DTP 接種はもう実施されていません。

2 DTaP 予防接種の対象者と接種時期は？

子供は DTaP 予防接種を 5 回受ける必要があり、下記の年齢において 1 回ずつ接種を受け

ます。

✂ 生後 2 ヶ月

✂ 生後 4 ヶ月

✂ 生後 6 ヶ月

✂

生後 15-18 ヶ月

✂ 4-6 歳

DTap は 他の予防接種と同時に受けることができます。

3 DtaP 予防接種を受けないほうが良い子供、または時期を見合わせたほうが良い子供とは？

- ・ 風邪などの軽度の病気がある場合でも、予防接種を受けられます。しかし、接種予定時に中等度または重度の病気のある子供は、通常、回復するまで DtaP 予防接種を受けないで下さい。
- ・ 前回の DtaP 予防接種後に生命にかかわるアレルギー反応があった場合は、次の接種を受けないで下さい。
- ・ DtaP 予防接種後 7 日以内に脳または神経系の病気に罹った場合は、次の接種を受けないで下さい。
- ・ 下記の場合は医師にご相談ください。

DtaP 予防接種後にてんかん発作または虚脱状態になった場合

DtaP 予防接種後 3 時間以上泣きつづけている場合

DtaP 予防接種後に華氏 105 度（摂氏 40 . 5 度）以上の熱が出た場合

これらの子供は次の予防接種を受けるべきではありませんが、DT と呼ばれる百日咳が含まれない予防接種を受けることができます。

4 DtaP 対象外の 7 歳以上の子供及び成人

百日咳予防接種は 7 歳未満の子供だけに許可されているため、DtaP を 7 歳以上の子供には接種できません。

しかし、7 歳以上の子供、青少年、および成人は破傷風とジフテリアに対する保護が必要です。11-12 歳の時と、以降 10 年毎に Td と呼ばれる追加接種が推奨されます。この予防接種を受ける方のために別の Vaccine Information Statement（予防接種情報文）があります。

5 DtaP 予防接種に関係するリスクとは？

DtaP 予防接種を受けるのはジフテリア、破傷風、および百日咳に感染するよりはるかに安

全です。

しかし、他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。DTaP ワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に低いものです。

軽い副作用（一般的）

- ・ 発熱（4人中最高約1人の子供）
- ・ 接種部分の赤みや腫れ（4人中最高1人の子供）
- ・ 接種部分の痛みや過敏症（4人中最高1人の子供）

これらの症状は初期の接種後よりも、4回目と5回目のDtaP接種後により多く生じます。時には4回目または5回目のDtaP接種後に接種した腕や脚全体が腫れて1-7日腫れが引かないことがあります。（30人中最高約1人）

その他の軽い副作用

- ・ 不機嫌（3人中最高約1人の子供）
- ・ 脱力感や食欲不振（10人中最高約1人の子供）
- ・ 嘔吐（50人中最高約1人の子供）

これらの症状は一般的に接種後1-3日に生じます。

中等度の副作用（非一般的）

- ・ てんかん発作（痙攣または凝視）（14000人中約1人の子供）
- ・ 3時間以上泣きつづけている（1000人中約1人の子供）
- ・ 華氏105度（摂氏40.5度）以上の高熱（16000人中約1人の子供）

重度の副作用（非常に稀）

- ・ 重篤なアレルギー反応（100万接種件数中1件未満）
- ・ DtaP 予防接種後に報告されたその他の重度障害
- * 長時間のてんかん発作、意識不明、または意識の低下
- * 永久的な脳障害

これらは非常に稀であるため、この予防接種が原因であるかどうかを判定するのは困難です。

いずれにせよ、てんかん発作のあった子供について熱を抑える事は非常に重要です。また、家族の誰かがてんかん発作を経験した場合も重要です。接種時および接種後24時間以内に、パッケージの説明に従って、アスピリン無含有の鎮痛剤を子供に飲ませ、熱と苦痛を削減できます。

6 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の 2,3 分から 2,3 時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身で VAERS まで 1-800-822-7967 へ電話してください。

7 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

8 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。
- ・ 地域または州の保険局の免役プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)

ナショナル免役プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>

破傷風およびジフテリアワクチン(Td)

ワクチン接種前に知っておくべきこと

1 ワクチン接種の利点

ワクチン接種は破傷風及びジフテリア予防には最適な方法です。ワクチン接種のおかげでこれらの病気を持つ患者は少なくなりました。たいていの子供達が DTP (ジフテリア、破傷風、百日咳)、DtaP (ジフテリア、破傷風、非細胞性百日咳)、または DT (ジフテリア及び破傷風) のワクチン接種を受けているので、子供達の間での接種を止めてしまったら、患者が今よりもっと増えるでしょう。

2 Td ワクチン接種はいつ受けるべきでしょうか？

Td 接種は、7 歳以上の人たちを対象としています。

今まで破傷風とジフテリアワクチン(Dtap, DTP または DT)接種のいずれかを少なくとも 3 回以上されていない方は、Td で接種を行ってください。3 回目の接種を受けた後は、10 年に一度 Td 接種が生涯必要となります。

この他のワクチンは Td 接種の際に与えられる事もあります。

ワクチン接種を受ける方で以下に該当する方は医師または看護婦に告げてください。

- ・ Td またはその他一切の破傷風とジフテリアワクチン(DTP, DtaP, または DT)接種によって重度のアレルギー反応またはその他の問題があった。
- ・ 現在、軽い病気あるいは重病にかかっている。
- ・ 妊娠中である
- ・

3 Td ワクチン接種による危険はどのようなものでしょうか？

他のいかなる薬同様、ワクチン接種後、死を招く事も可能な深刻な副作用を引き起こす危険は非常に低いものです。

ワクチン接種による危険は、その病気による危険よりもかなり低いものです。

4 軽度の副作用

これらの症状が生じる場合、通常ワクチン接種後数時間から 1-2 日以内に起こります。症状は 1-2 日間は続きます。

- ・ 接種部分の痛み、腫れ、赤み

これらの症状は、Td ワクチン接種をあまり受けたことのない成人でひどくなる恐れがあります。

アセトアミノフェンまたはイブプロフェン（非ピリン）が痛みを緩和する目的で使用されることがあります。

重度の副作用（非常に稀）

- ・ 激しいアレルギー症状
- ・ 接種部にずきずきとした痛みが起こり、筋肉を徐々に萎縮させる。この痛みは接種後 2 日から 4 週間で始まり、数ヶ月続く事もあります。

5 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気をつけるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や状態の変化など普通ではない状態、深刻なアレルギー反応

の兆候は、接種後の 2,3 分から 2,3 時間以内の枯れ声やゼイゼイと息をする、蕁麻疹、蒼白になる、虚弱感、動悸やめまいを含みます。

何をすべきでしょうか？

- ・ 医師を呼ぶか、大至急病院に連れて行ってください。
- ・ 症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・ 主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙 (VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身で VAERS まで 1-800-822-7967 へ電話してください。

7 ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム(The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を提供する連邦プログラムが設置されています。ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382 へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。 <http://www.hrsa.gov/bhpr/vicp/>

8 どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・ 主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。
- ・ 地域または州の保険局の免役プログラムに電話してください。
- ・ Center for Disease Control and Prevention(CDC)/疾病コントロール及び予防センターに連絡してください。1-800-232-2522(英語)

ナショナル免役プログラムのウェブ・サイト <http://www.cdc.gov/nip>